

警察のカメラがあなたを監視している

警視庁が2002年に新宿区歌舞伎町に初めて監視カメラを設置してから8年、警察の監視カメラ網はいまや住宅街にまで拡大されています。

<p>警察直轄の「街頭防犯カメラシステム」</p> <p>全国の警察が10都府県42カ所の繁華街で363台を稼働。(2009年3月末現在)</p>	<p>・警視庁 150台 新宿区歌舞伎町・渋谷区宇田川町・豊島区池袋・台東区上野2丁目・港区六本木に設置。</p> <p>・大阪府警 40台 2008年にミナミに初めて設置、2009年11月にキタにも設置。</p> <p>これに加えて、大阪府警は交番前方を通行する人や車を撮影・録画する「交番防犯カメラシステム」を導入し、すでに122カ所に設置済み。最終的には大阪府内すべての交番609カ所に設置する計画。</p>	<p>当該地区の警察署と警視庁本部で24時間常時、通行する市民の映像をモニター監視し録画。</p> <p>2010年中にさらに約130台増設予定(道頓堀、千日前、京橋、十三など)。</p>
<p>警察庁「子ども見まもり防犯カメラシステム」</p> <p>14都府県15地区各地区に25台ずつ設置</p> <p>警察が設置、住民団体が運用・管理</p>	<p>2010年3月末までに15地区すべてで運用開始する方針。</p>	<p>宮城県東松島市、栃木県小山市、埼玉県戸田市、東京都東大和市、東京都武蔵村山市、静岡県藤枝市、滋賀県大津市、大阪府寝屋川市、兵庫県姫路市、和歌山県岩出市、岡山市、広島市、徳島市、福岡市、鹿児島県奄美市</p>
<p>警視庁によるリース方式の監視カメラ</p>	<p>東京都世田谷区 成城警察署管内 847台(2010年1月現在)</p> <p>東京都八王子市 八王子警察署管内 350台(2007年7月現在) 2009年度までに1000台設置予定。</p>	<p>一般の民家や民間会社に監視カメラを設置させて、一般住宅路を通行する市民の録画記録を警察に提供させる。住民が月額1万円程度のリース料を負担。</p>
<p>警察庁「高性能街頭防犯カメラシステム」</p>	<p>神奈川県JR川崎駅東側地区で、2009年12月に試験運用開始。2010年3月末までに50台設置。</p>	<p>人や物体が急に動いたり・集まったりすると、カメラが自動で検知し、川崎警察署に伝える。</p>

* 宇都宮東警察署が自治体設置のカメラの映像をモニター

栃木県JR宇都宮駅の西口駅前広場、東口駅前広場、歩行者デッキ(東西自由通路)に監視カメラ20台が設置されている。このカメラの設置主体は宇都宮市だが、宇都宮東警察署宇都宮駅交番及び宇都宮駅東交番で24時間モニター監視している。実質上、市の予算で設置された警察の監視カメラだ。